

修学旅行新聞

発行所 財団法人協会
 全国修学旅行研究センター
 〒101 東京都千代田区一
 千代田1-17-1 (NK第一ビル)
 TEL 03 (5259) 0631
 振替 00160-7-36337

- ★ われわれは教育を熱愛し 友愛と信義を基盤とする同志的組織のうちに団結する
- ★ われわれは全修協創設の精神にのっとり 公益法人として 児童生徒の幸福のために挺身する
- ★ われわれは修学旅行の改善向上に邁進し 我が国の教育振興に寄与する

本年度の連合体専用列車 第一陣が京都へ

本年度を迎え、いよいよ春の修学旅行シーズンが開幕した。財団法人全国修学旅行研究協会(山本種一理事長)は、四月十三日朝、関東地区中学校連体の修学旅行専用列車第一陣のスタートを記念し、東海道新幹線東京駅十五番線において出発式を行った。

ホームの中央に、この列車で関西に向かう関東地区公立中学校修学旅行委員会(菊池正利会長・前水戸市立第二中学校長)加盟の五校千八百八十名の代表者と、全修協、JR東海の関係者が参集した。

修学旅行のシーズン開幕

4月13日 東海道新幹線 東京駅で出発式



正座して 抹茶とお菓子を
(埼玉県加須市立昭和中心・柱の手前が面作文の筆者)

主張

教職員研修旅行一万人計画の完遂を

大阪事務局長 大友 恭 恭

修学旅行は、学校行事の重要な教育活動として百余年の歴史をもつて実施されているが、財団法人修学旅行研究協会(財)は、修学旅行生を巻き添えにした重大なる死傷事故の発生に、安全性の確保を最優先し、教育性の高揚、修学旅行費用の適正化を基本条件に、修学旅行の改善向上を通じて教育界に寄与するための取り組みをすすめてきた。

修学旅行の改善向上を図るうえで、修学旅行を指導する教職員は重要な位置を占めるものである。その資質の向上と自己研修は欠かせない。

教職員研修旅行は、修学旅行の指導者養成のため、修学旅行改善の一環的事業として計画され、昭和三十一年(一九五七)夏、北海道に向けて全国から約五千名の教職員が参加して実施され

たのが始まりである。敗戦によって打ちひしがれた中で、暗中模索しながら、新しい時代の教育を築くこととして立ちあがった教職員にとって、北海道の広大な自然は、日本の再建への決意と自信を確固たるものとするきっかけとなった。

以来四十年近く、旅行地は全国に拡大され、実施時期も、夏季休業期間(夏休み)を中心に春季・冬季に、更に退職教職員を対象として春秋の好季節へと広がった。この間参加者累計は八十八万五千人を超え、教育界の重要な行事として定着している。

その目的も、当初の修学旅行指導者の養成から、文化・福祉厚生生の増進、生涯学習の場の提供など、教育関係諸団体や時代の要請にこたえて、現実的

な対応を図ってきている。教職員研修旅行は、教職員という職能集団を対象とする、我が国唯一の旅行形態による文化・福祉厚生並びに自己研修のための旅行として、固有名詞化している。

「教職員は退職しても一生涯である」と言った人がいる。高齢化社会到来の中で、生涯学習は大きな課題であり、とりわけ教職員集団にとっては重要である。研修旅行は生涯学習における大切な場の一つである。

今年の教職員研修旅行のトップシーズンである春季の実施は終了した。参加者からのアンケートを見ると、講師の先生の熱心な説明、誠意ある案内に感謝します。充実した案内として研修旅行でした。地図上では感じられなかったが、語り尽くせぬ大きな深い深い歴史があり、歴史があることを初めて知りました。三日間しかない休みでしたが、有意義に過ごさせていただきました。授

業に生かせるようがんばりたいと思います。計画がよく練られ、十分研修させていたと思いますが、時間の配分にもう少しゆるいほうがいいところがありました。

等と、多くの感想・意見が寄せられました。

教職員研修旅行は、現地の文化・歴史等の研究者・専門家を講師として、参加者が教職員であること、講師による講演・説明があることなど、その大きな特色である。地域をこえて、年齢をこえて、教育や人生経験の交流は、他の旅行には見られない付加価値といえる。

教職員研修旅行の一層の発展のため、一万人参加達成をめざしての取り組みが進行中で、今年はその三か年計画第三年次にあたる。教職員研修旅行を通じて教育界に寄与し、教職員の要望に応えるため、この目標を完遂して更なる発展を期したい。

撮っておきの京都

フォトコンテスト 今年も作品を募集中!!



昨年度の観光協会賞「落葉の頃」
綿引雅敏 (茨城・大宮高校)

京都の素晴らしい写真を今年も。近畿日本ツーリスト協定旅館連盟京都支部が「フォトコンテスト」を、(財)全国修学旅行研究協会、京都市観光協会ほかの後援で実施している。

作品「京都を題材に、本年四月〜十二月に撮影のもの」部門は、修学旅行部門、一般部門、プリントサイズ、年齢、住所、電話番号、タイトル、撮影日を明記。修学旅行の部は学校名、学年、組も。

締め切り平成6年12月31日(当日消印有効)
送付先〒604 京都市中京区河原町三條上ル 近畿日本ツーリスト(株)京都支店
発表場「旅とレジャー」の情報誌「ジョイフル」平成七年四月号誌上

風紋

「暁月よく野山の若葉光満ち
未も終りなき世の如く」と野村胡堂。嵯峨野野鳥子。嵯峨野讀歌である。花・新緑・紅葉。古来より多くの文人墨客がこの地を訪れ、景勝を讚えた。風薫る五月。渡月橋周辺はもろろん、野宮から常寂光寺、落柿舎、二尊院へと続く道は嵯峨野めぐりの人でにぎわう。五月三日曜は三船祭だ。御座船・電頭船など二十数隻が風山中の島公園から大堰川に繰り出す。王朝装束の姫の手から彩色豊かな扇が流され、水面に映る。歌が詠まれる。京の貴族たちのみやびやかな舟遊びの再現である。江戸時代には貝原益軒が「嵯峨野春草」(亀降緑樹)など「嵯峨八景」を選んだ。大堰川近くに居を定めた富田溪仙が、大正八年、「小倉秋月」(風映夜雨)など「嵯峨八景」を自ら選び、屏風仕立ての大作を院展に発表したことよく知られる。中国洞庭湖の「瀟湘八景」に比したもので、当時の画壇の注目を浴びた▼▼人出が多いだけに「ゴミ」の量も多い。浜田市立高塚中では、中之島公園周辺を中心に、散乱する空き缶、紙、パックなどのゴミを収集し、「ゴミの種類を調査した。またタレントショップが並ぶ渡月橋周辺を見て回り、そのあり方をチェックするなど、環境や景観を考慮した修学旅行にしたい」という。文字とおりクリーンヒットであった▼▼「風景を考へる」といって、文明や文化のあり方を点検することだし、人間の生き方を問いつつも、進

信頼される旅づくり

心にあざやかな想い出を
ツーリストの
修学旅行。

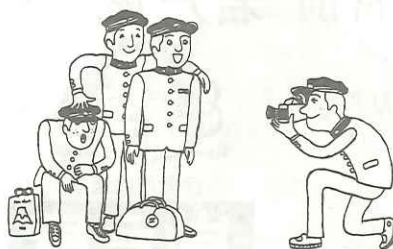
近畿日本ツーリスト
運輸大臣登録一般旅行業第20号 (社)日本旅行業協会会員

楽しい修学旅行を、

より安心

より快適に

「学校旅行総合保険」
をおすすめします。



東京海上火災保険株式会社

本店 東京都千代田区丸の内1-2-1 ☎03-3212-6211(代表)



修学旅行生の作文 へに残る修学旅行

青蓮院を訪れて

埼玉県加須市立昭和中学校
川畑 早百合

いよいよ待ちに待った修学旅行。その中でも特に期待の大きかった青蓮院を訪れる夜が来ました。バスの窓から見る京都の街は昼間とは違った顔を持ち、ネオンの光がどこも明るく、私たちのバスの中を照らし出していました。

青蓮院に着き、バスから降りてみると、それはとても風格のあるお寺で、辺りの静けさが、また一層ひきかたっているかのように感じます。物音一つしなかつた所に、私たちの足音だけが響いていました。

まず初めに、玄關先で住職さんから幾つかの注意を

受けてきました。その目にした住職さんは、私の想像とは全く違い、小柄で優しい方でした。しかし、その容姿とはうらはらに、私たちに厳しく話を聞かしてくれました。

次に住職さんが法話をしてくれました。その中で一番心に強く残っているのは、明るい心、素直な心、感謝の心、反省の心、謙虚な心です。どれも生活の中で欠くことのできない大切なことだと思いました。

この青蓮院では、普段できかないような貴重な体験をする事ができ、いろいろな意味での満足感が得られました。更にまた一つ、修学旅行での良い思い出を作ることができ、うれしく思います。体験を通して学んだ事を胸に留め、これからの生活に生かしていきたいと思えます。

私たち五校は、今日十三日から三日間、古都である京都、奈良方面へ修学旅行に出かけることになりました。私たちは、この修学旅行に向けて、いろいろな事前学習を行ってきました。そして、これらの取り組みを通して、自分の行動に責任を持つことの大切さや、集団生活のマナーについて学んできました。また、学習を重なる中で京都、奈良の歴史の重みを感じることができました。そして今、私たちの心の中では、是非自分の目で、古の文化、伝統を見てみたいという思いが強くなっています。

これから三日間、今まで学習したことを十分に生かして、たくさんものを見てたくさん感じることをしたいと思います。そして、お互いに協力しあいながら、楽しい思い出になる修学旅行にしたいと思います。

最後に、JRのみを、並びに乗務員のみを、三日間お世話になりますので、どうもありがとうございました。

なものがだと思いました。また、話を聞きながら、自分の生活を振り返り、反省する事もできました。

最後に、庭園での琴の演奏がありました。その庭園はとてもすばらしく、琴の音は、夜空に響き渡り、聞き入っていました。その音は、今でも私の心に残っています。

建都1200年の京都に 新施設が続々登場

建都1200年を迎えて、京都では新しい施設が次々にオープンし、話題を呼んでいる。

最近オープンした施設は別表のとおりだが、修学旅行生に関係が深いものとして、五つのミニチュア五重塔のランアートが話題となっている。



ランアートの五重塔

① 嵯峨野ランアート
東西約五十メートル、南北約二十メートルの温室。ミニチュア五重塔のランアートが、山手山の山頂に、千鉢が、北山杉のほかに高さ約六十センチの五重塔を再現している。

② 裸の大將記念館
「日本のゴッホ」と呼ばれる山下清さんの切り絵やペン画約六十点を展示するもので、「東海道五十三次」のペン画など初公開の貴重な作品も多い。土産物製造・販売「寺小屋」が建設したもの。

③ 陶板名画の庭
レオナルド・ダ・ヴィンチ「最後の晩餐」、鳥羽僧正「鳥獸戯画」など内外の名画八点を展示。ルノアール「テラス」は原寸の約二倍に拡大するなど工夫されている。陶板画だけに間近に見ることができ、好評。京都府が建設。

施設名	開設日	場所	開館時刻	料金
花の乱展示館	4/20	銀閣寺門前	9-18	300、高200、小中100
陶板名画の庭	3/24	府立植物園東側	9-17	100、小中50
嵯峨野ランアート	3/30	JR嵯峨駅前	9-17	600、小300
オルゴール博物館	4/2	京福嵐山駅北200m	10-23	1000、小800
裸の大將記念館	4/22	北1km	9-17	700、中高600、小400
美空ひばり館	3/25	京福嵐山駅前	9-19	1600、修学旅行生1300

生徒代表あいさつ

埼玉県加須市立昭和中学校
江森 純子

私たち五校は、今日十三日から三日間、古都である京都、奈良方面へ修学旅行に出かけることになりました。私たちは、この修学旅行に向けて、いろいろな事前学習を行ってきました。そして、これらの取り組みを通して、自分の行動に責任を持つことの大切さや、集団生活のマナーについて学んできました。また、学習を重なる中で京都、奈良の歴史の重みを感じることができました。そして今、私たちの心の中では、是非自分の目で、古の文化、伝統を見てみたいという思いが強くなっています。

これから三日間、今まで学習したことを十分に生かして、たくさんものを見てたくさん感じることをしたいと思います。そして、お互いに協力しあいながら、楽しい思い出になる修学旅行にしたいと思います。

最後に、JRのみを、並びに乗務員のみを、三日間お世話になりますので、どうもありがとうございました。

見ることができ、好評。京都府が建設。

④ 花の乱展示館
NHK大河ドラマ「花の乱」で使われた衣装、鎧・兜・槍などの武具、掛け軸、屏風などの作品が展示されている。登場人物をパネルで紹介し、また記念撮影用にロケセットの一部も設けられ、親しみやすいようになっています。

東海道の終点
京都三条大橋に
弥次さん
喜多さん像

三条大橋には弥次喜多が似合う

東海道の上の終着点は京都の三条大橋。その西詰側には「弥次さん喜多さん」の像が完成し、新名所がまた一つ増えた。東詰の「高山彦九郎」像と対比して、弥次喜多はいかにもユーモラスだ。

花の乱展示館

京都・銀閣寺門前に
4月20日オープン
館内見学時間20分

日野富子の人形の前で記念撮影ができます。

入館料：大人300円、高校生200円、小・中学生100円

大河ドラマ「花の乱」ともにあゆむ会
☎075-751-7110

座禅体験で
"心、リフレッシュ!!"
清潔、安全、快適、安心のお宿

本館	17室	194帖	120人
比叡	28室	260帖	200人
北嶺	15室	160帖	130人
計	60室	614帖	450人

〈国際観光旅館〉
比叡山 延暦寺会館
TEL 0775-78-0047・0554
TEL EX 5464-917
FAX 0775-79-5053

美しく 伊勢志摩
伊勢内宮前 岩戸屋へ

内宮前でのお食事は階上・階下共1,500名様までお楽しみいただけます。お食事ご休憩にご利用下さい。

伊勢市内宮前
岩戸屋
伊勢内宮前 (〒516)
TEL <0596> 23-3188(代)
テレックス 4969-503 イセイワトヤ

東京コマ旅行会館は
第8回優秀防火建築表彰で
建設大臣賞を受賞いたしました。

東京でのお泊りは
安全設備を誇る当会館へ。

東京タワー、国会議事堂を間近に望む東京の中心にあり、8階建の近代ビルで、修学旅行の皆様にも、より有意義な旅行をしていただくために、清潔で低廉に、しかも最新の設備をほどこした全館和室の観光旅館です。

ホテル〈全館和室〉
東京都港区六本木1丁目7番地
TEL (03) 3585-1046 (代表)

東京 コマ旅行会館